

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【公表番号】特表2011-530089(P2011-530089A)

【公表日】平成23年12月15日(2011.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2011-050

【出願番号】特願2011-521175(P2011-521175)

【国際特許分類】

G 02 B 5/30 (2006.01)

G 02 F 1/1335 (2006.01)

B 32 B 27/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 5/30

G 02 F 1/1335

B 32 B 27/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月9日(2012.7.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

補償フィルムと

前記補償フィルムと接触する導電層と、

前記導電層と接触する静電気防止性光透過性接着剤と、

を含む静電気防止性構造物であって、

前記静電消散剤が、スルホンアミド、イミド、メチド、ホウ酸、IVb～VIIb族、  
Vb～VIb族由来のオニウムカチオン、アンモニウム、ホスホニウム、スルホニウム、  
リチウム、ナトリウム、及びカリウムから選択されるイオンを含むイオン性塩を含む、構  
造物。

【請求項2】

前記イオン性塩が式：

(R<sub>1</sub>)<sub>t</sub>-vG<sup>+</sup>[(CH<sub>2</sub>)<sub>q</sub>OR<sub>2</sub>]<sub>v</sub>X<sup>-</sup> (I)

[式中、各R<sub>1</sub>は、アルキル、シクロアルキル、アリール、アラルキル、アルカリル、  
アルシクロアルキル(aracycloalkyl)、又はシクロアルカリル(cycloalkaryl)部分を含  
み、前記部分は、窒素、酸素、イオウ、リン、又はハロゲンから選択される1つ以上のヘ  
テロ原子を含み；各R<sub>2</sub>は水素又はR<sub>1</sub>として上述した前記部分を含み；Gは窒素、イオ  
ウ、及びリンから選択され；Gがイオウである場合tは3であり、Gが窒素若しくはリン  
である場合tは4であり；Gがイオウである場合vは1～3の整数であり、又はGが窒素  
若しくはリンである場合1～4の整数であり；qは1～4の整数であり；Xは弱配位有機  
アニオンである]を含む、請求項1に記載の構造物。

【請求項3】

前記静電消散剤が式：

(R<sub>3</sub>)<sub>4</sub>G'+X<sup>-</sup> (II)

[式中、各R<sub>3</sub>は、独立して、アルキル、脂環式の、アリール、アルカリル、又はアラ  
ルキル部分を含み、G'はN又はPであり、X<sup>-</sup>は弱配位有機アニオンである]を有する

前記イオン性塩を含むイオン性塩を含む、請求項1に記載の構造物。

【請求項4】

請求項1～3のいずれか一項に記載の構造物を含む液晶ディスプレー。